

西島治樹
Haruki Nishijima

土元言無
たにびのひと

Jimoto-ron "The Stranger"

آبائی شہر تھیوری
اجنبی

西島治樹：地元言論 たびのひと

Haruki Nishijima : Jimoto-ron "The Stranger"

2018年7月14日[土] — 8月5日[日]

Saturday, July 14 — Sunday, August 5, 2018

開場時間 | 10:00 - 17:00 休館日 | 毎週水曜日 Closed: Wednesdays 入場料 | 無料 Admission free

会場 | アートハウスおやべ ART HOUSE OYABE

主催 | アートハウスおやべ (公財) クロスランドおやべ 後援 | 小矢部市教育委員会、小矢部市芸術文化連盟、北日本新聞社、富山新聞社、読売新聞北陸支社、北陸中日新聞、北日本放送、富山テレビ放送、チューリップテレビ、FMとやま

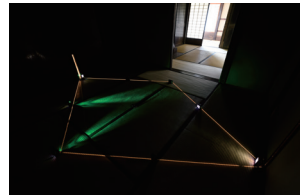
アーティスト・トーク

2018年7月21日 [土] 15:00 - 16:00 西島治樹 + ゲスト ("たびのひと"たち)

西島治樹は、映像・コンピュータ・自然の法則を組み合わせた独自のガジェットを用いて、私たちの生活空間を取り巻く様々な情報を収集するアーティストです。西島はこれまでに、電波やパチンコ、国境、人種といった、私たちの身近にありながら認識の死角にあるような対象に焦点を当て、時にユーモアや誤訳を交えながら、作品を通して様々な社会問題を提起してきました。

今回、西島は「よそ者」を意味する「たびのひと」という富山県の方言に着目しました。しばしば疎外感を感じさせるこの言葉は、グローバル化や多様性の受容といった現代社会の潮流に対して、真逆の位置にあるキーワードといえます。

本展は、県外や外国にルーツを持つ県内在住者へのインタビューと、自らも「たびのひと」かもしれない作家自身の個人的なりサーチから構成され、映像や資料によって会場自体を一つのコミュニティに見立てます。その中で鑑賞者も「たびのひと」として作品に触れることで、人と場の関係性や内と外の繋がり思いを巡らせることでしょう。



西島治樹 Haruki Nishijima

1971年静岡県生まれ、富山県在住。1998年東京藝術大学大学院美術研究科修了、2001年国際情報科学芸術アカデミー (IAMAS) 卒業。主な受賞にARS Electronica / Award of Distinction (オーストリア)、Images Festival / Best of Installation (カナダ)、VIDA4.0 グランプリ (スペイン) など。

図版 (上) : 《地元論 たびのひと》2018 (部分)

図版 (下) : 《瀬田家と木曾家》2016 (参考図版) 撮影 : 岱土鉄夫



アートハウス おやべ
ART HOUSE OYABE

〒932-0821 富山県小矢部市鷺島10 クロスランドおやべ内
10 Washigashima, Oyabe-shi, Toyama Japan
Tel : 0766-53-5344 Fax : 0766-53-5844
<http://www.art-oyabe.jp/>

交通のご案内

あいの風とやま鉄道 石動駅から 車で約5分 (3km)
北陸自動車道 小矢部 I.C. から 車で約10分 (5km)
能越自動車道 小矢部東 I.C. から 車で約7分 (4km)
三井アウトレットパーク北陸小矢部から 車で約7分 (4km)

無料駐車場 : 800台

